

内点検

日時 令和5年12月3日(日) 9時00分～

場所 高田橋河川敷グラウンド



「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

2023年度全国統一防火標語

大分市消防団 第二方面隊

第2方面隊部長以上名簿

令和5年11月現在

所属	階級	氏名			
隊本部	副団長	得丸 昭一			
	本分団長	亀野 親人	所属	階級	氏名
	本分団長	幸 孝美	1部	部長	江藤 寿
	本分団長	三原 学	2部	部長	嶋津 和寛
鶴崎分団	分団長	松井 和美	3部	部長	幸 誠司
	副分団長	保明 康浩	4部	部長	奥本 哲也
			5部	部長	姫野 哲生
別保分団	分団長	藤島 敏恭	1部	部長	末延 洋
	副分団長	山村 敬次	2部	部長	大久保 博司
			3部	部長	広瀬 光則
三佐分団	分団長	川上 徹	1部	部長	後藤 虎臣
	副分団長	加藤 秀之	2部	部長	萩原 敏弘
			3部	部長	清水 守
明治分団	分団長	荻野 晃一	1部	部長	古賀 友將
	副分団長	藤野 貴規	2部	部長	藤野 裕章
			3部	部長	足立 真治
			4部	部長	福丸 貴之
			5部	部長	芝 亮太郎
高田分団	分団長	得丸 浩二	1部	部長	筒井 伸光
	副分団長	仲井 聡	2部	部長	宇田 輝彦
川添分団	分団長	今村 博	1部	部長	渡辺 達郎
	副分団長	平野 弘	2部	部長	合澤 佳展
			3部	部長	村上 純治
松岡分団	分団長	筒井 寿一	1部	部長	佐藤 貴和
	副分団長	平野 政博	2部	部長	加藤 勇二
			3部	部長	村谷 寛

令和5年度大分市消防団第2方面隊の行事(結果・予定)

- 1 東部師団 辞令交付式
4月6日(木) 鶴崎公民館
- 2 新入団員研修
5月14日(日) 南消防署
- 3 副分団長以上研修 消防局
- 4 東部師団 夏季訓練
7月9日(日) 高田橋 河川敷グラウンド
- 5 部長・班長研修
9月3日(日) レゾナックグラウンド(中ノ洲)
- 6 秋季火災予防運動
11月9日(木) ~15日(水) 管内防火パトロール等実施
- 7 内点検
12月3日(日) 高田橋 河川敷グラウンド
- 8 年末夜警
12月27日(水) ~30日(土) 管内防火パトロール等実施
年末夜警出発式
12月27日(水) お部屋ラボ 祝祭の広場
- 9 大分市消防出初式
1月14日(日) 大分川舞鶴橋弁天大橋間左岸河川敷
- 10 春季火災予防運動
3月1日(金) ~7日(木) 管内防火パトロール等実施

令和5年度第2方面隊内点検次第

日時 令和5年12月3日(日) 9時00分～11時30分

場所 高田橋河川敷グラウンド

入 場

入 場 行 進
隊 旗 入 場

式次第

- 1 開式のことば
- 2 国旗掲揚
- 3 人員報告
- 4 来賓祝辞
大分県議会議員 後藤 慎太郎 様
大分市議会議員 仲道 俊寿 様
- 5 来賓紹介
- 6 人員服装点検
- 7 機械器具点検
- 8 訓 練
(1) 纏 振 り 豊後八纏會
(2) 小 隊 訓 練 停止間：別保分団・高田分団 行進間：川添分団・松岡分団
(3) 小型ポンプ操法 鶴崎分団・三佐分団
(4) 一斉放水訓練 ポンプ車・小型ポンプ20台
- 9 点検者講評 鶴崎地区自治委員連絡協議会 副会長 三浦 喜寛雄 様
- 10 隊長謝辞 第2方面隊長 得丸 昭一
- 11 万歳三唱 鶴崎地区自治委員連絡協議会 副会長 佐藤 日出美 様
- 12 火の用心三唱 高田校区自治会連合会長 高窪 敏之 様
- 13 国旗降納
- 14 閉式のことば

第2方面隊定員・実員表

▲はマイナス 令和5年11月 現在

隊	分団名	部 名	定員	実員	増減	備考
第 2 方 面 隊	隊本部	隊長・副隊長	4	4	0	
		小計	4	4	0	
	鶴 崎	分団長・副分団長	2	2	0	
		1部(寺司)	12	13	▲1	
		2部(西町)	13	11	▲2	
		3部(国宗)	11	11	0	
		4部(小中島)	14	13	▲1	
		5部(乙津)	11	11	0	
		小計	63	61	▲2	
	別 保	分団長・副分団長	2	2	0	
		1部(森)	14	12	▲2	
		2部(森町)	14	12	▲2	
		3部(皆春)	14	14	0	
		小計	44	40	▲4	
	三 佐	分団長・副分団長	2	2	0	
		1部(三佐)	16	16	0	
		2部(大村)	13	13	0	
		3部(家島)	14	14	0	
		小計	45	45	0	
	明 治	分団長・副分団長	2	2	0	
		1部(小池原)	11	11	0	
		2部(猪野)	12	10	▲2	
		3部(葛木)	11	10	▲1	
		4部(二目川)	11	11	0	
		5部(岡原)	13	12	▲1	
		小計	60	56	▲4	
	高 田	分団長・副分団長	2	2	0	
1部(丸亀)		19	18	▲1		
2部(常行)		19	19	0		
小計		40	39	▲1		
川 添	分団長・副分団長	2	2	0		
	1部(金谷・新田)	21	14	▲7		
	2部(種具・迫)	20	18	▲2		
	3部(広内)	14	13	▲1		
	小計	57	47	▲10		
松 岡	分団長・副分団長	2	2	0		
	1部(成松・舟本)	18	16	▲2		
	2部(松岡・門前)	19	19	0		
	3部(毛井・真萱)	20	18	▲2		
	小計	59	55	▲4		
		合計	372	347	▲25	

隊旗、標員

担当	分団名	階級	氏名
隊旗	高田分団 (第1部)	部長	筒井 伸光
護衛	高田分団 (第2部)	班長	首藤 公一
	高田分団 (第2部)	団員	小野 佑也
標員	鶴崎分団 (第1部)	部長	衛藤 寿
	鶴崎分団 (第1部)	団員	濱場 健
国旗	鶴崎分団 (第1部)	部長	衛藤 寿
	鶴崎分団 (第1部)	団員	濱場 健

小型ポンプ操法出場者名簿

分団名	部	番員	階級	氏名
鶴崎分団	第3部	指揮者	部長	幸 誠司
	第4部	1番員	団員	新田 邦博
	第3部	2番員	団員	大田 裕一
	第2部	3番員	部長	嶋津 和寛
	第5部	補助者	団員	武石 剛

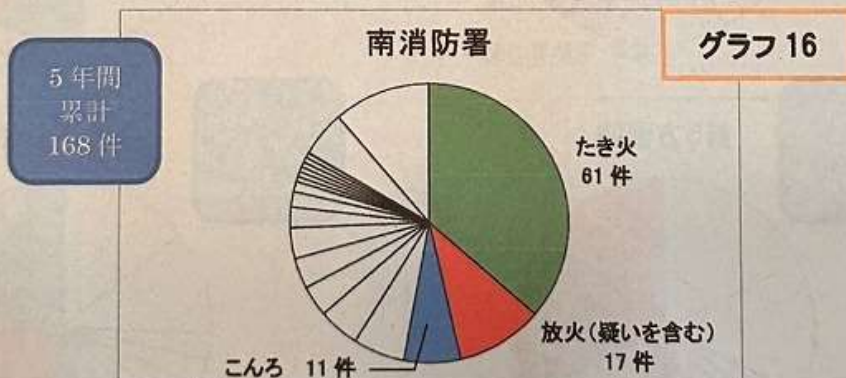
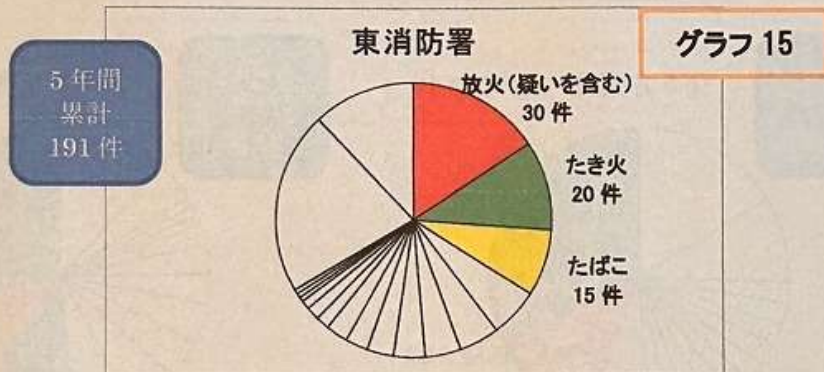
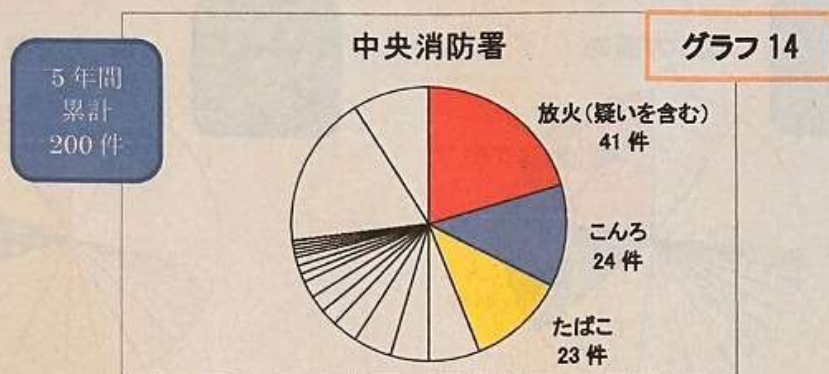
小型ポンプ操法出場者名簿

分団名	部	番員	階級	氏名
三佐分団	第2部	指揮者	部長	萩原 敏弘
	第1部	1番員	団員	原田 亮輔
	第2部	2番員	団員	菅 純一
	第3部	3番員	団員	阿部 倫理
	第3部	補助者	部長	清水 守

(2)消防署管轄別の出火原因件数

平成30年から令和4年の大分市における火災原因上位3位は、1位「たき火」、2位「放火(疑いを含む)」、3位「たばこ」となっています。

消防署管轄別の出火原因件数をみると、次のとおりとなっています。



中央消防署管内の火災 **グラフ14**

中央消防署管内では、「放火(疑いを含む)」が41件と最も多く、次いで「こんろ」が24件、「たばこ」が23件となっています。

東消防署管内の火災 **グラフ15**

東消防署管内では、「放火(疑いを含む)」が30件と最も多く、次いで「たき火」が20件、「たばこ」が15件となっています。

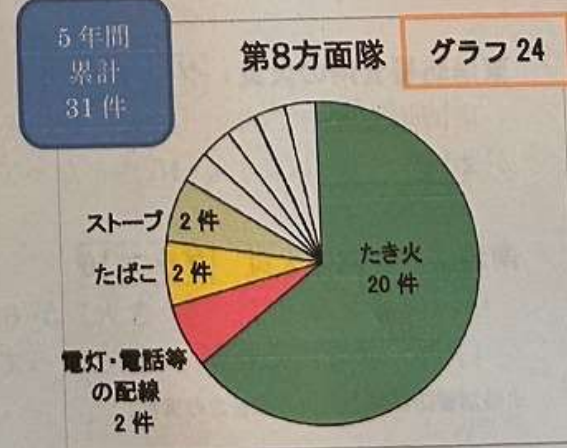
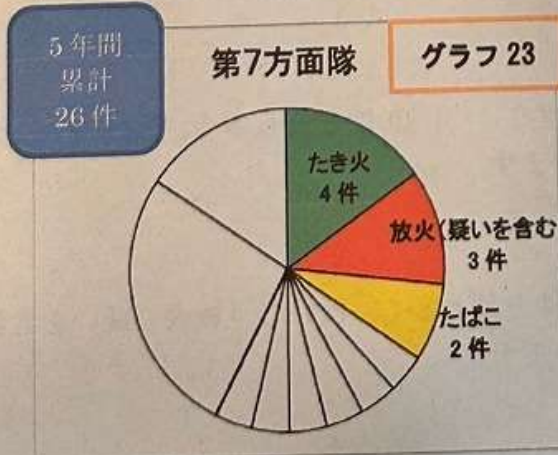
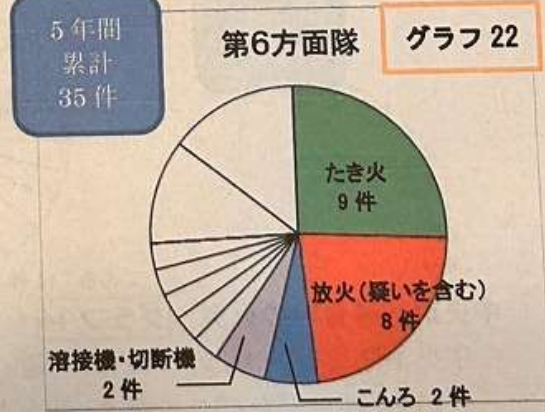
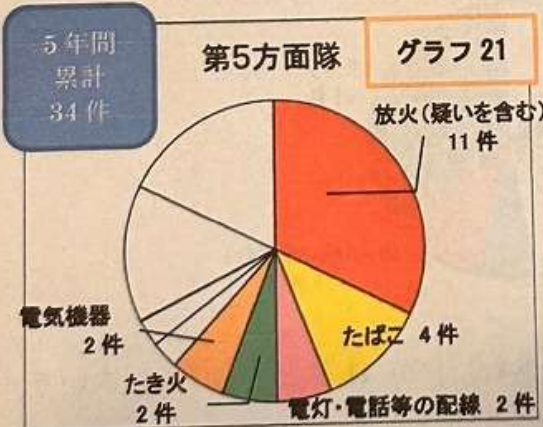
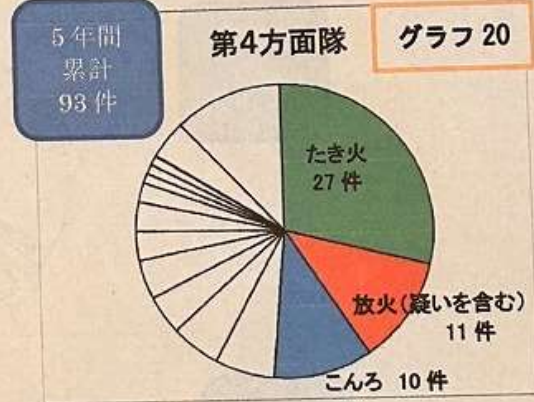
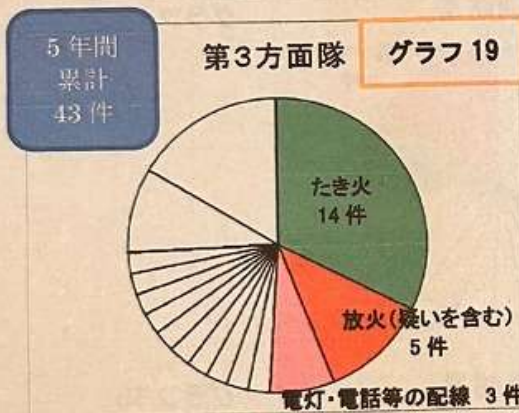
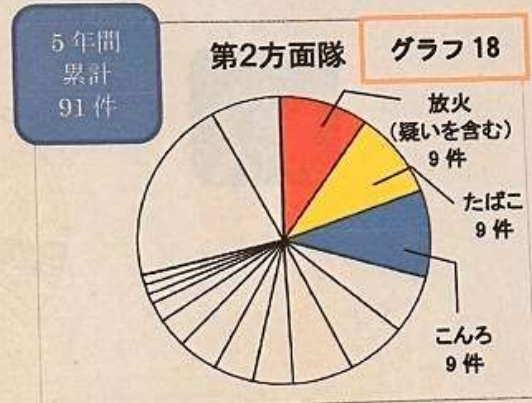
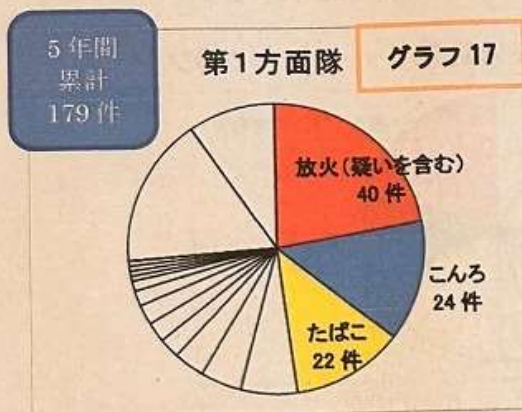
南消防署管内の火災 **グラフ16**

南消防署管内では、「たき火」が61件と最も多く、次いで「放火(疑いを含む)」が17件、「こんろ」が11件となっています。

※特別警戒区等の火災件数を含みます。

(3) 消防団管轄別の出火原因件数

平成30年から令和4年の消防団の管轄別の出火原因件数をみると、次のとおりとなっています。



	鶴崎	別保	三佐	明治	高田	川添	松岡	第2方面隊	東消防署	大分市消防局
令和4年中	1件	3件	2件	6件	2件	1件	4件	19件	34件	125件
令和5年中	3件	1件	0件	4件	3件	0件	5件	16件	35件	116件

令和5年中は12月1日現在

★ 地震から身を守るための10か条 ★

- 1 **まず、身の安全を**
 - ・何よりも大切なのは命。テーブルや机に身を隠す。
- 2 **すばやく火の始末（揺れが収まってから）**
 - ・日頃から、火元付近に燃えやすいもの置かないように心掛ける。
- 3 **戸を開けて出口を確保**
 - ・地震のときは戸や窓が変形して開かなくなることがあるので要注意。
- 4 **狭い路地やブロック塀に近付かない**
 - ・ブロック塀、門柱、自動販売機などは倒れやすいので要注意。
- 5 **山崩れ、がけ崩れ、津波に注意**
 - ・がけ地や急傾斜地、海岸地帯で地震を感じたら、早めの避難を。
- 6 **慌てて外に飛び出さない**
 - ・外に逃げるときは、瓦やガラスなどの落下物に注意し、落ち着いた行動を。
- 7 **協力しあって応急救護**
 - ・お年寄りや体の不自由な人、けが人などには声を掛けみんなで助け合う。
- 8 **火が出たらすぐ消火**
 - ・「火事だ！」と大きな声で叫び、隣近所にも協力を求め、初期消火に努める。
- 9 **避難は徒歩で、持ち物は最小限に**
 - ・指定された避難所には極力徒歩で避難を。
- 10 **正しい情報収集を**
 - ・ラジオやテレビ、防災メールなどから正しい情報をつかみ、的確な行動を。